

## 社会福祉法人 成就会 役員等報酬及び費用に関する規程

### (目 的)

第1条 この規程は、社会福祉法人 成就会の役員及び評議員等の報酬及び費用について定めるものである。

### (定 義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、定款第15条に基づき選任された理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、施設の職員を兼務し、職員として常時従事する者をいう。
- (3) 非常勤役員とは、常勤役員以外の役員をいう。
- (4) 評議員とは、定款第5条に基づき選任された者をいう。
- (5) 報酬とは、社会福祉法第45条の35第1項に定める報酬等をいい、報酬、賞与その他職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であつて、その名称の如何を問わない。費用とは明確に区分されるものである。
- (6) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、通勤費、旅費(宿泊費を含む)、手数料等の経費をいう。報酬等とは明確に区分されるものである。

### (報酬の支給)

第3条 当法人は、役員に職務執行の対価として報酬を支給することができる。

2 評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で、報酬を支給することができる。

3 常勤理事で職員としての立場を有する者に対しては、報酬は支給しない。ただし、正規の勤務時間外に開催される理事会等に出席し、職員としての給与等が支払われない場合においては、非常勤理事に準じて報酬等を支給する。

### (役員及び評議員の報酬等の算定方法)

第4条 役員及び評議員に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。

- (1) 役員の報酬は、別表第1「役員の報酬」に定める額とする。
- (2) 評議員の報酬は、別表第2「評議員の報酬」に定める額とする。

### (費 用)

第5条 非常勤役員及び評議員が、会議に出席する場合又は職務の執行のため出張する場合は、別表第3「旅費交通費」に定める旅費を支給することができる。

2 前項にかかわらず、常勤役員については、職員旅費規程に準じて旅費を支給するものとする。

3 役員及び評議員がその職務の執行に当たって負担し、又は負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また、前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

(重複支給の防止)

第6条 同一日において、当該役員等報酬規程による報酬等の支給の対象となる業務に複数回従事したときは、重複して支給しないものとする。

(報酬等の支給方法)

第7条 第4条及び第5条に定める報酬等は、業務を行った都度支給する。

(公表)

第8条 当法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の議決により行うものとする。

(補則)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

附 則

この規程は、平成29年6月28日より適用する。

この規程は、平成30年6月26日より適用する。

別表第1（役員の報酬）

（1）理事

	日 額
理事会等会議への出席	6,000円
上記の他、法人施設業務のための出勤	6,000円

（2）監事

	日 額
監事監査等への出席	6,000円
理事会等会議への出席	6,000円
上記の他、法人施設業務のための出勤	6,000円

別表第2（評議員の報酬）

	日 額
評議員等会議への出席	6,000円
上記の他、法人施設業務のための出勤	6,000円

別表第3（旅費交通費）

区 分	旅費交通費
自家用車	成就会 旅費規程による
公共交通機関	実費
宿泊費	実費
必要経費	実費